仙台白百合学園高等学校　通信制課程〔エンカレッジコース〕　グランドデザイン　～生徒一人ひとりの"今"と"未来"を支援する学校を目指して～

教育目標〔中学･全日･通信　共通〕
◆自律的な精神・意欲的な探究心を養い、主体的に生きる生徒を育てる。
◆隣人と自然界、生命を大切にする豊かな情操を備えた生徒を育てる。　◆国際社会の一員としての自覚を持って人類の幸福に役立とうとする生徒を育てる。

時代の変化と子供たちの実情
・情報化、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新
・価値観の多様化と、これまでの学校の学びを望まない個性の増加
・個のニーズに応じた多様な学習形態を提供する学びの場の必要性

エンカレッジコースが育てたい生徒像【Encourage（エンカレッジ）∞（エイト）】
1　自分の個性を理解し自分の良さを受け入れることができる生徒〔**自己理解･自己肯定感**〕
2　規範意識を持ち、自己を律することができる生徒〔**自己管理**〕
3　自分の気持ちを相手に伝え、相手の気持ちを理解しようとする生徒〔**ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力**〕
4　自ら考え判断し、問題解決ができる生徒　〔**思考力･判断力･問題解決力**〕
5　社会の一員としての意識を持ち、社会と関わって生きる生徒〔**社会参画意識**〕
6　多様性を認め他者に共感し、奉仕することができる生徒〔**奉仕の精神と行動**〕
7　未来を見つめ、主体的に進路選択ができる生徒　〔**主体的な学びと進路への意欲**〕
8　困難な状況でも、しなやかに適応し乗り越えることができる生徒〔**立ち直る力=ﾚｼﾞﾘｴﾝｽ**〕

通信制課程ＥＣコースの使命
・ミッションスクールとしての使命
　様々な困難を抱えている生徒を迎え入れる学校
・社会的使命
　不登校生の増加　→　ｾｰﾌﾃｨｰﾈｯﾄとしての役割

育成を目指す資質・能力〈何ができるようになるか〉

自己理解　自己肯定感
自己管理
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力
思考力･判断力　問題解決力
社会参画意識
奉仕の精神と行動
主体的な学びと進路への意欲
立ち直る力〔ﾚｼﾞﾘｴﾝｽ〕

学びのプロセス　〈何を学ぶか〉
単位修得から卒業へ
１人ひとりに応じた進路指導

体験活動
◆キャリアデザイン講座
◆ボランティア体験活動
〈炊き出し･with kids、他〉
◆EOP〔校内体験講座〕

特別活動
◆学校行事
◆委員会活動
〔学園祭実行委員会〕
〔学園サポーター委員会〕他
◆ホームルーム活動

教科･科目の学習

落ち着いた環境で、個の特性を伸ばし
一人ひとりの“今”と“未来”に寄り添う
ミッションスクールとしての通信制
学校設定教科「宗教」･「宗教行事」･聖書の学び
「すべての人に対してすべてとなる」

特別な配慮を必要とする生徒への支援
「特別支援委員会」の設置
～学校･保護者･専門家との連携～

不登校生支援のための研修

学びの留意点〈どのように学ぶか〉
◆主体的･対話的･深い学び(「ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ」)の視点の導入
◆探究活動の導入
◆言語活動の充実
◆各教科や諸活動を総合した「キャリア教育」の視点の重視
◆地域との連携
◆外部機関〔ｶﾄﾘｯｸ教会･NPO･外部人材など〕との連携

ＰＤＣＡサイクルによる【アセスメント】の実施
plan　上記「育成を目指す資質･能力」に基づいた教育計画の立案
→ **do**　教育計画の実践
→ **check**　上記「資質･能力」に照らし合わせた教育活動の評価〔数値的自己評価･記述式評価･保護者評価など〕
→ **action**　改善と実行